

”実践的”「起業塾」開講に関する趣意書

群馬大学共同研究イノベーションセンター

1. 起業教育をおこなうことの趣意

「起業塾」は、自分の出身地で新事業を創出し、故郷を活性化しようとする起業家、起業構想者、引継ぎ経営者および学生、ならびにその他の地域住民の創業・起業を支援することを目的にしている。群馬大学共同研究イノベーションセンターでは、これを通して地域社会に貢献し、産業界との連携を深化させることを意図してこれに取り組んできており、これは地域の振興だけでなく大学の発展にも資するものとする。

2. より実践的な起業教育を目指す背景

群馬大学共同研究イノベーションセンターは、平成16年度から、群馬県、桐生市、太田市等の自治体や各種公的機関の後援のもとに「起業塾」セミナーを開催してきている。この「起業塾」は、自分の出身地で新事業を創出し、故郷を活性化する目的を持った起業家を支援する創業・起業支援のセミナーである。

「起業塾」セミナーの開設当初は、全国の自治体や商工会議所等で起業家を対象とするセミナーによるベンチャー支援が盛んに行われているが、一般的にこうしたセミナーの教授法の殆どは講師から受講生へ一方通行で知識を伝授する座学形式である。共同研究イノベーションセンターとしては、これらと一味違うより実践的なカリキュラムを「起業塾」セミナーにおいて提供したいと考えていた。例えば、受講生が全員参加の討論を中心にした自分で考える機会を与えるセミナーであったり、受講者の起業意識の醸成を促すセミナーとして特徴を持つことである。

この目的を達成するためには、学問的専門性の高い講義に偏らない、講師の経験や経営実務に基づいた内容を組み入れたカリキュラムを構成し、自ら起業の経験を持つ企業経営者、金融機関関係者や大学教員等を講師に迎え、受講生にある種の仮想的な起業体験をしていただき実践的なスキルや思考方法を身につけていただく講座内容に変えていくことが必要である。

このように、「起業塾」セミナーは、自治体や商工会議所等が実施するセミナーと異なり、単なる講演形式やゼミ形式から一歩踏み込んだ、討論・実習を中心自分で考えるセミナーという特徴を持つものを目指していく。

3. 地域新事業創造の支援に関して共同研究イノベーションセンターが意図するもの

群馬県における製造業の大勢を占め、ものづくり産業の基盤技術を担ってきた地域企業は、今日の経済のグローバル競争の激化や、国外への大手企業の事業所移転に伴い、企業が保有するものづくりに発揮されるオンリーワン技術を死蔵する状況に至っている。このため、製品の差別化、新規性や創造性を備えた製品・技術の研究開発を推進し、既存産業から脱皮した新事業創造を目指そうとする企業は多い。

この新事業創造を目指す際にも、地域の産業特性に合致した事業を推進していく必要があり、地域住民や、地域の企業・自治体・大学等に所属する関係者が新事業創造の主たるプレイヤーとなろう。この各プレイヤーが、「コミュニティビジネス」創生のための起業や、「人・モノ・金」等の地域資源を活用したベンチャー企業創生を目指す際に、共同研究イノベーションセンターが推進するビジネス・インキュベーション事業が大きな役割を担うことを目指していきたい。

共同研究イノベーションセンターのインキュベーション施設は、平成16年4月から事業を開始した。施設入居者の実用化研究テーマはすべて教員の研究であるハイテクノロジーを出発点としているが、入居者の実用化研究支援の他に、ソフト支援事業を通じて、学内の教員・学生及び地域の起業家のビジネス・インキュベーション支援を行なうことも設立当初の趣旨としている。

ビジネス・インキュベーション事業には、一般にハイテクを対象とするベンチャー支援の固定観念があるが、共同研究イノベーションセンターの事業は、ハイテクの他にローテクをはじめとする多様な分野のビジネス・インキュベーション事業を対象としており、幅広い分野で地域企業の既存事業から新事業分野への転換を導く役割を担っていく。

このように、共同研究イノベーションセンターは群馬県内の各種支援機関との連携のもと、現実の地域産業を出発点として捉え、地域を豊かにしていこうとする地域の産学官民が連携することにより推進されるビジネスを支援対象にしており、これから創業しようとする起業家、既設のベンチャー企業ならびに引継ぎ経営者、そして起業実現に自己の夢を膨らませる学生にとって、将来の大きな可能性と期待を寄せることのできる支援事業を推進していく。

平成21年11月13日

発起人代表 群馬大学理事長・副学長

研究・産学連携戦略推進機構 産学連携・先端研究推進本部長 平塚浩士

4. 発起人

平塚浩士	理事・副学長 研究・産学連携戦略推進機構 産学連携・先端研究推進本部長（発起人代表）
篠塚和夫	群馬大学共同研究イノベーションセンター センター長 群馬大学インキュベーションセンター センター長
根津紀久雄	特定非営利活動法人 北関東産官学研究会 会長
自治体	桐生市、太田市、前橋市
公的機関	群馬県商工会議所連合会、群馬県商工会連合会
金融機関	群馬銀行、東和銀行、日本政策金融公庫
伊藤正実	群馬大学共同研究イノベーションセンター 教授
塚田光芳	群馬大学共同研究イノベーションセンター 産学官連携コーディネーター
前田秀雄	群馬大学共同研究イノベーションセンター 産学官連携コーディネーター